

## 2016年度 SIP-adus 施策概要

施策名

国際的に開かれた研究開発環境の整備

担当組織

埼玉県警察、大阪府警察

研究代表者名

### プロジェクトの目標、背景

自動走行システムの国際標準化等において我が国が主導的な立場として活動していくためには、研究の加速化を図ることが急務となっており、自動走行システムに関する基本的な理念の形成や国際標準化を進めるための国際的に開かれた研究開発環境(国際オープン型研究所)が必要である。

### プロジェクトの概要

平成28年度にテストコース(自動車安全運転センター安全運転中央研修所)に整備した電波を活用した安全運転支援システム(DSSS)実証実験設備を、公道(埼玉県、大阪府)に各1基整備した。

### 今後の課題

今回整備した実証実験設備の活用の促進を図る。